

2024年11月20日

各 位

会 社 名 株式会社カイオム・バイオサイエンス  
代表者名 代表取締役社長 小林 茂  
(コード：4583 東証グロース)  
問合せ先 取締役経営企画室長 美女平 在彦  
(TEL. 03-6383-3561)

## 当社の抗 CX3CR1 抗体に関する独占的ライセンス契約締結のお知らせ

当社は、旭化成ファーマ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：青木 喜和、以下「旭化成ファーマ」）との間で、当社の治療用抗体「ヒト化抗 CX3CR1 抗体（当社プロジェクトコード：PFKR）」について、本日付けで独占的ライセンス契約を締結したことをお知らせいたします。

本ライセンス契約に基づき、当社は旭化成ファーマに対して PFKR の全世界における独占的な開発、製造および販売権をサブライセンス権付きで許諾します。また本契約の締結に伴い、当社は契約一時金として2億円を受領するほか、将来的な開発および販売の進捗に応じてマイルストーンを最大で約248億円受領します。さらに製品上市後には、製品の売上高に応じたロイヤルティを受領することになります。

当社は旭化成ファーマとのライセンス契約締結により、PFKRの価値最大化、および開発・商業化のスピードアップが実現できるものと期待しております。

本契約締結により受領する契約一時金は、2024年12月期第4四半期における創薬事業の売上高に計上します。今後、開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上

### <旭化成ファーマについて>

旭化成ファーマは、「ひとりひとりの“いのち”に真摯に寄り添い、豊かなアイデアと確かなサイエンスで、アンメットメディカルニーズを解決する」というミッションのもと、旭化成グループのヘルスケア領域の事業会社として医療用医薬品、診断薬の分野で事業を展開しています。「免疫」「希少疾患」などの領域でより有用な新薬の創製をすすめて、これらの疾患に苦しむ患者さんに薬剤を提供し続けることで社会に貢献しています。詳細はホームページをご参照ください。

<https://www.asahi-kasei.co.jp/pharma/>

### <PFKRについて>

PFKRは、当社と国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター神経研究所免疫研究部のグループとの共同研究により取得したヒト化抗 CX3CR1 抗体にかかる当社の創薬プロジェクトです。

Gタンパク質共役型受容体（GPCR）の1種である CX3CR1 を標的とする本抗体の研究成果として、免疫系細胞の炎症局所への遊走を引き起こす CX3CR1/Fractalkine receptor の機能を阻害することが確認されております。また、本抗体に関する当社と NCNP の研究成果について、2023年に国際特許出願が完了しております。